

令和4年度事業報告・収支決算 全体概要

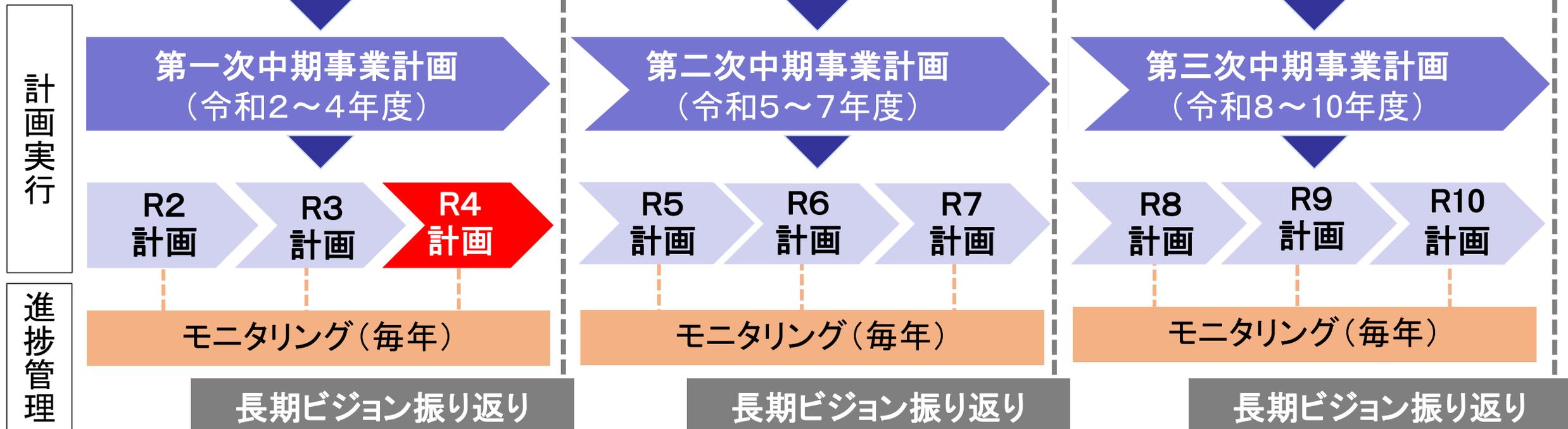


日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

1. 長期ビジョン・中期事業計画について

- 中期事業計画の定期的なモニタリング等を行い、その進捗を把握（毎年）
- 長期ビジョン全体の進捗評価・振り返りを行い、全社的な成果の確認・方向性の再検証（少なくとも3年に1度）

「日本赤十字社 長期ビジョン」



2. 令和4年度の主な取り組み

救護・社会活動並びに社会福祉事業

- 救護員の更なるスキルアップと新たな救護班要員の確保
- 各地域における防災・減災の普及に取り組むボランティアの育成
- 国際赤十字が優先する人道課題に対する国際救援の展開
- 支援国の地域社会におけるレジリエンス向上のための開発協力
- 青少年赤十字創設100周年事業の実施
- 赤十字ボランティア研修の継続的实施
- 多様な寄付機会の提供による会員募集及び社資確保の実施
- 社会福祉施設の特性に応じた地域貢献活動の実施

医療事業等

- 新型コロナウイルス感染症への対応
- 各地域における地域医療構想に基づいた医療提供体制の整備
- 健全な財政基盤の構築とグループ経営の強化
- 社会に貢献できる専門性の高い看護師の養成

血液事業

- 献血協力者が社会や医療への貢献を実感できる仕組みの構築
- 医療需要を見据えた将来の献血基盤の構築
- 質の高い健診体制及び効率的な献血受入れ体制の構築
- バイオリソース・ビッグデータの活用を通じた国民の健康増進への貢献

コーポレート部門

- 第二次中期事業計画(令和5～7年度)の策定
- 新たな業務執行体制の開始
- 情報セキュリティ対策の推進
- 新たな給与制度及び勤務評定制度の導入
- 赤十字活動への理解を促進するプロモーション活動の強化

3. 令和4年度決算の概要(全体)

総額1兆5,357億円
(歳出決算の合算)

(参考) 令和3年度決算額

一般会計:412億円

社会福祉施設特別会計:146億円

医療施設特別会計:1兆2,006億円

血液事業特別会計:1,663億円

資金特別会計:305億円

